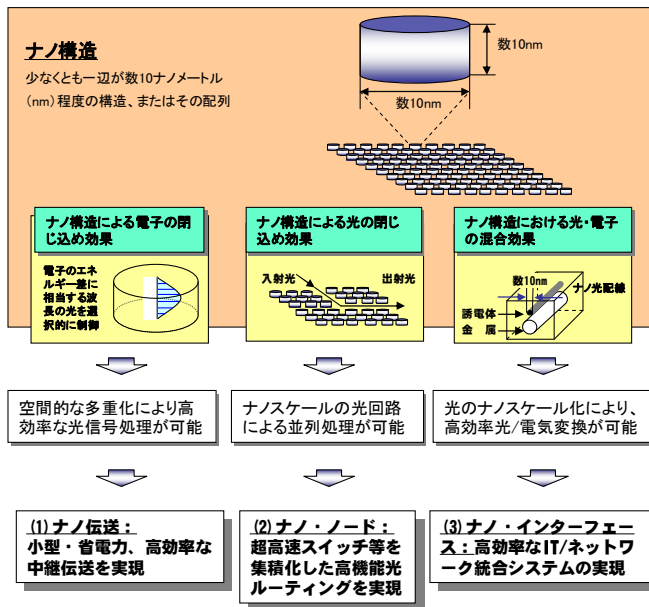


施策名： ナノ技術を活用した超高機能ネットワーク技術の研究開発 【総務省】

平成20年度対象予算： 118百万円  
 (平成19年度対象予算： 123百万円)  
 実施期間： 平成16～20年度  
 (予算総額： 811百万円)

○ナノ技術を活用することで、空間的な多重化等も利用した大容量伝送・中継技術、並列処理等による超高速・多機能ルーティング技術、種々のネットワークを統合するための超高効率・省電力インターフェース技術等の研究開発を行い、従来の性能を飛躍的に上回る低消費電力で高機能なネットワークの実現に必要な要素技術の研究開発を行う。

2008年までに次世代超高機能ネットワークの要素技術の確立を目指す



施策名： 移動通信システムにおける周波数の高度利用に向けた要素技術の研究開発 【総務省】

平成20年度対象予算： 3,799百万円  
 (平成19年度対象予算： 4,241百万円)  
 実施期間： 平成17～23年度

○移動通信システムにおける周波数の高度利用に向けた要素技術として、多様な移動通信方式を制御して柔軟な電波の利用を可能とする基地局-端末協調型無線ネットワーク技術や、第4世代移動通信システムにおいて全てのユーザが場所や状況に関係なくブロードバンドサービスを楽しむように、周波数や空間等のリソースを最大限に有効活用するための技術、安全運転を支援する車車間通信技術等の研究開発を行う。

